

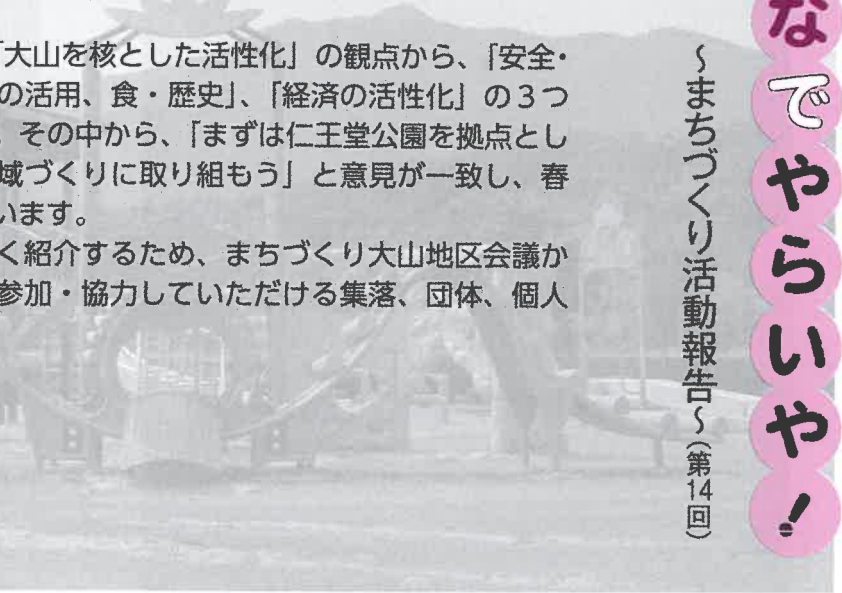
みんなであらいや!

まちづくり活動報告(第14回)

# まちづくり大山地区会議 (旧大山村) 特集

まちづくり大山地区会議では、「大山を核とした活性化」の観点から、「安全・安心、居場所づくり」、「地域資源の活用、食・歴史」、「経済の活性化」の3つの大きなテーマが設定されました。その中から、「まずは仁王堂公園を拠点とした特産品販売や交流等を通じた地域づくりに取り組もう」と意見が一致し、春の開始に向けた検討が進められています。

昨年末には、この取り組みを広く紹介するため、まちづくり大山地区会議からのお知らせを各世帯に配布し、参加・協力していただける集落、団体、個人の募集を行いました。



## ◆◆ 仁王堂公園を拠点とした取り組み ◆◆

- ①地区の農産物などの産品を販売する  
例えば、各集落や団体から農産物を持ち寄ってトラック市やテントで販売...
- ②飲食を提供する  
例えば、各集落の伝統料理や団体のそば、おやき、大山ホルモンなどを販売する...
- ③交流イベントを開催する  
例えば、季節に応じて、花見、そうめん流し、花火、カブトムシ...  
その他、グランドゴルフ、そば打ち、ゲーム大会、バーベキュー...
- ④歴史・文化を体験する  
例えば、大山古道の散策...
- ⑤防災について学ぶ  
例えば、避難訓練、防災学習...

※イベントにより、佐摩の大山分館(トレセン)や集落の施設の活用も検討しています。



吉木勇会長インタビュー

まちづくり大山地区会議では、大山地区で行われている地域イベントや大山古道の復活、特産品の開発・販売などに協力していこうと活動をスタートしました。

現在は、まず、仁王堂公園を拠点として集い、交流し、楽しめる取り組みを進める中で、住民による地域づくりの輪を少しずつ大きなものとしていけるよう、まちづくり委員全員で検討しています。

アイデアや、やる気のある方はぜひ参加・ご協力をお願いします。

《取り組みの目的は...》

○人が集い、憩い、楽しむ場、集落の交流を図る。  
○イベントを開催し、地区外、町外からも集客力を高め、楽しんでもらい交流する。  
さらに発展すれば...

○地区の人々に働く場、収入の場を提供する。  
○地区の人々の生産意欲を高めてもらう。

各集落が元気になり  
地区が活性化する



まちづくり大山地区会議から  
地区内の各集落、まちづくりに関心のある方、知識・経験、ノウハウを持っている方、また、既にさまざまな分野でご活躍の団体と連携・協力を図っていきたいと考えています。皆さんのご参加をお待ちしています。

連絡先 企画情報課未来づくり戦略室  
☎0859-54-5202